### 令和8年度 給与支払報告書(総括表)ご記入時の注意点

給与支持	<b>分</b> 給与支払報告書 (総括表) <b>A</b>											指 定	番	号			
令和8年1月1	令和 <b>8</b> 年 <b>1</b> 月 <b>15</b> 日提出																
給与の支払期間	<b>©</b>	١		令和	7年	1月:	分から	まで									
給与支払者の 個人番号 又は法人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2									個人番号は右詰で記載してください							
フリガナ	オイワケ トウキ										業	種	B	陶磁器販売			
給与支払者の 氏名又は名称	追分陶器株式会社										受 希	合者人員	·C	146人			
所得税の源泉徴 収をしている 事務所 又は事業の名称	同上										対普	別象通像	者収	46 人 3 人			
フリガナ	セトシオイワケチョウ										普対	通微 象	者) (収 者	25 人			
同上の所在地	〒489-0001 瀬戸市追分町64番地の1										報	緒を 告人 合	人員	74 人			
給与支払者が 法人である場合 の代表者の氏名	陶器 一太郎										f 抢務	署名	<b>尾張瀬戸</b> 税務署				
連絡者の氏名、 所属課、係名 及び電話番号	<b>総務</b> 課 <b>経理</b> 係 氏名 <b>焼物 花子</b> (電話 0561-82-7111)										多のう びそ			月 <b>給</b> 毎月25日			
関与税理士等 の氏名及び 電話番号	氏 (電	名宣話					)			舻	付書	の送	付	E 必要·不要			
個人明細書1枚に	総括表	長を添	えて	提出	してく	ださ	い。			<u> </u>		提出	期限	令和8年2月2日			

#### A指定番号

市民税・県民税を特別徴収されている場合は<u>『特別徴収義務者指定番号』</u>を記入してください(税務署の納付番号ではありません。市町村ごとに異なります。)。

※ 特別な事情があり、<u>普通徴収を希望される場合は『**普通徴収希望』**と</u> <u>記入</u>してください。<u>記載がない場合は特別徴収とみなします</u>(電子データ での提出の際は、指定番号欄には英数字以外は記載しないようにお願いし ます。)。

#### B給与支払者の個人番号又は法人番号

<u>給与支払者が個人事業主の場合は『個人番号(マイナンバー)』を、法人</u> の場合は『法人番号』を記載してください(右詰で記載してください。)。

#### © 受給者総人員

令和8年1月1日現在における全従業員の人数(全市区町村分)を記入してください。

#### <sup>®</sup>報告人員

提出される市区町村ごとに特別徴収対象者・普通徴収対象者(退職者)・普通徴収対象者(退職者を除く)をそれぞれ分けて記入してください。

#### E納付書の送付

『必要』『不要』のどちらかを選択してください。 『不要』を選択された場合は、次年度以降も送付されません。

#### 瀬戸市に提出いただく際の注意点

- ・ 瀬戸市から総括表が送付された事業所は、「瀬戸市専用総括表」を使用 してください。
- ※ 独自の総括表を使用される場合(税理士作成を含む)も、「瀬戸市専用 総括表」(記入不要)を添付してください。
- ・ 給与支払報告書と総括表を合わせて<u>クリップで留めて</u>いただき、 <u>令和8年2月2日(月)まで</u>に市区町村へ提出又は送付してください。 なお、源泉徴収票(受給者交付用)は、受給者本人に渡してください。

# 令和8年度 給与支払報告書 ご記入時の注意点

※今和8年度(令和7年分給与所得の源泉徴収票)の様式で作成してください。

※ 種 別 ※ 整理番号																	Ж					$\sqsupset$										
														受給	受給者番号										<del></del>							
													1 2	2 <b>i</b>																		
支払を受し 住 瀬戸市西茨町113番地の3									役罪	役職名 部長 セト タ											<del>                                     </del>											
瀬戸マンション505号									E	, —	リカ	(ナ)				也			ウ					Ŧ								
<u> </u>											瀬戸 太郎													į								
種別 支払金額 給与所得控除後の金額 (調整控除後)											所得控除の額の合計額										源泉徴収税額											
給与·賞与 内 7 200 000										5	380			000			3 022				344			9 内	PA -			38	∓ R	200	9	
(源泉)控除対象配偶者 配偶者 (特別)					<del>`</del>	控隊					余対象扶養親族の数							1 16歳					1	阵	害者	の数		非居住	者			
の有無等 老人 控除の額				_	特定 人 従人					老人			日谷	その他 人 従人 人 従ん			特 親 未満人 人 人 従人 人						内	別	その他親族							
						人					1 1			7 100.			1	게 イૺ 1 1*^# .			1	`į	M		^ 1 <del>^</del>							
	〇 380 000 Hepsite House 1 380				_						■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■			の地	の物験類は			## <del> </del>	也震保険料の控除額				┩,	住空	 借入	│						
千 円									R険料等の金額 千 円						王叩床陕村							也层体候科の程序を 千				3	12	旧八	千 円			
	620 000 48					48 422	000					105				280				5 00			00	0 1			000					
(摘要)								+//	2064																		100 000					7
		(株)尾	張銀	行 瀬戸	支店	瀬戸	市市	銭所6	订1看	番地	の1	(R7.5	.15退	<b>建職)</b>	給与	2,208,7	74円	社保	料	165,4	410P	7 源	泉	頂 22	2,157	7円	•	•				!
\ <u></u>																												· <b>-</b> -				į
	R険料 の内			生命保 料の金		,548	円		E命( 4の:		26	,800	円	介語	雙医	療保険料	15	280	円		折個。 年金				F	3		金		123,	900	円
住宅信	昔入	-	借入金	金等特別					主開	始年			年		月	E	住	官借入		等特	別控		分	特	Т		借入	金等	年末	1	0.000.00	$\exists$
金等物控除0		住字(		i用数 金等特別	川控		円	居任	[1] 主開:	回目 始年			<u>27</u> 年	9	月	1	1 住 5	2借入		回目 等特		除区	(分	19	+			1回日	1) 年末		0,000,00	$\vdash$
の内			除回	能額		100,000									′′				(2	回目		P/ E	.,,			列	高(	2回目	1)			╛
	(源泉・特 フリガナ セト ハナコ										区	<u> </u>					円			国氏平金保険料								長期 保険				円
	別) 氏名 控除対象 ————————————————————————————————————				7	頼戸	花子				分			偶者の 計所得		370	0.000			等の金額			Ø			D金客	頁					
配偶		個人	番号	2 3	4	5 6 7 8			9 0		1	2 3			570	,,,,,		基礎控除の額				Ą	L			円 所得					円	
<u></u>		フリ:	ガナ		t	,		_ [2	区		Τ-			フリオ	ĵナ	<del></del>		セト サブロ				<del></del>			区					$\exists$		
Ý	1	氏	名	瀬戸 二郎							分	10			1	氏名	名				瀬戸 三郎				分					以降の 扶養親カ	Ž	
4		個人	番号	3 4	5	6 7	7 8		0	1	2	3 4	1	1 6		個人都	番号	6	7	8	9 (	0	0 9		1 2	2 3	4	5			)個人番号	
控除		フリ:	ガナ			セト	- 大工			⇉	区	6			$\dashv$	フリカ	i+								区						ij	
対	2	氏	名		涛	頓戸 '	すゑ				分		į	裁	2	氏名	各	3								分						
象		個人	番号	4 5	6 7 8 9 0				1	2	3	4 5	5	未満		個人都	番号	号														il.
扶		フリ:	ガナ								区			カー		フリカ	ĵナ									区	$\vdash$					ij
段親	3	3 氏名									分		ł	ŧ	3	氏名	3									分			16歳	未満	以降の の扶養籍	現
養親族等		個人	番号										1	養親族		個人都	番号							$\prod$					族の個人		人番号	
等		フリ	ガナ						_	4	区		7 7	族		フリカ	Ĵナ								_	区		•				1
1	4	氏	名								分		"		4	氏名	3									分						#
1		個人	番号										1			個人	番号											-				<i>i</i>
未外	死	災	Z		(障害者	_	寡	Ų	-+	勤労	7	=-			· 注:	<b></b> 就∙退職			,	-				<del></del> -	马纶	者生	年日				<u>~~.</u>	7
<sub>未成年者</sub>	死亡退職	害者	欄	特 別	そ の		婦	ひとり親		学生	/	就職	1 45	職	- 10T	年	月	日	L				元		又和	чт.	+/7		ŧΤ	月	日日	ij
11 /	1934			7/1	彻	$\top$	<b>Д</b> Р	***	$\forall$	_	/ <u>†</u>	O	-	249%		7	5	16	۱				昭					-	0	1	1	ij
														<del> </del>	4																	
支(在記(記記)												$\dashv$																				
支 払 ス <sub>は所在地</sub> 〒489-0001 瀬戸市追分町64番地の1																																
<b>エタワナタ社                                   </b>											$\dashv$																					
	氏名又は名称   追分陶器株式会社 (0561)82-/111 (摘要)に前職分の加算額、支払者等を記載してください。																															

## 記入漏れ・記入誤り等が多い項目

- 氏名はフルネームで正確に記入し、フリガナ、マイナンバーも記入してください。
- ・令和8年1月1日現在(中途退職者は退職時)の住所又は居所を記入してください。
- ・令和7年度税制改正により、特定親族を有する場合には特定親族特別控除 一に関する記載が必要となります。詳しくは国税庁 HP の「令和7年度税制改正 による所得税の基礎控除の見直し等について」を参照してください。
  - ・市民税県民税の課税・非課税の判定等に使用するため、16歳未満(平成 22年1月2日以降生まれ)の扶養親族の人数を記入してください。
  - ・特別な事情があり普通徴収を希望される場合は、摘要欄に「普通徴収希望」 と記入してください。記載がなければ、特別徴収とみなします。
  - ・前職分を合算して年末調整を行った場合は、摘要欄に前職の名称・支払金額等を記入してください。
  - ・控除対象配偶者または配偶者特別控除対象者、扶養親族については氏名 (フルネーム)、フリガナ、マイナンバーを記入してください。国外に居住す る非居住者の場合や特定親族特別控除の適用を受けた場合は、区分の欄に内 容に応じた区分を記載してください。
  - ・退職している場合は、退職日を記入してください。記入がない場合、退職 者であっても特別徴収の通知が届く場合があります。
  - ・未成年者の判定や個人の特定に使用しますので、必ず記入してください。
- ※ 5人目以降の扶養親族や障害者である同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く) がある場合は、(摘要)欄に氏名等を記入してください。
- ※ 給与支払報告書の記入について、詳しくは国税庁HPの<u>「令和7年分年末調</u>整のしかた」を参照してください。